

ゴールボールの練習 2025年5月23日(金)

今回の練習には、来日して1か月経ち、アパートへの引っ越しも終わって少し日本の生活に慣れてきた(?)インドネシアからの留学生アチャと、松江盲学校の四方田先生が参加してくれました。最初に少しディフェンスの仕方など説明したら、すぐに試合形式の練習に移ります。アチャはゴールボールは初めてと言っていましたが、鈴の音を聞き分け、しっかりボールを止めていました。また、四方田先生は盲学校の体育で少し経験があったそうで、慣れた感じでプレイされていました。



市岡先生がはじいたボールを…



アチャが止める!



練習参加2回目の視能訓練士の森脇さん
あんまり音のしないボールを投げます



2人の中で止まったボール

ところで、ゴールボールでは鈴の音を頼りにボールの位置を把握します。つまり、音が聞こえないとボールの位置はわかりません。このため時々起きるのが、「無音でコート上に存在するボールとなんか変だな…」と思いながら耳を澄ます選手」という状況です(ゴールボールあるある)。謎の静寂がコートを支配します。コートの外にいる人は声を出せないで、ボールの位置を教える事はできません。ただ見守るのみです。



市岡先生と四方田先生のディフェンス



最後にお約束の集合写真